

## 最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円、ポンドドルに関して、日足、4時間足分析を掲載します。

分析は、全て、先週末 11 月 22 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

★★マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@を始めました。

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

このラインは、基本的には、有料会員様向けとなっていますが、ラインの内容は、リアルタイムに発信しているため、たとえ、会員の方でなくとも、今、どの通貨ペアがホットな動きとなっているかとか、注目のタイミングであるかを知ることが出来ます。ぜひ、有効活用されてください。

尚、有料会員様になるためのページは以下をご参考にされてください。

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

### ■ドル円

<<<日足分析>>>

#### ◆スーパーボリンジャー（主に価格分析に重点をおく）

○大局観＝レンジ相場

○逕行スパン＝ローソク足に絡んで推移しており、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断と戦略＝目先、センターラインと-1 のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

#### ◆スパンモデル（主に時間・タイミング分析に重点をおく）

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。買いシグナル点灯時の猶予期間中につけた高値水準 108.45 円近辺が終値ベースでのサポートとなっている。

一方、赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。赤色スパン陽転時の猶予期間中につけた高値水準 108.95 円近辺が終値ベースでのレジスタンスとなっている。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2 のラインには到達済み。

一方、赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2 のラインには到達済み。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○逆行スパン=陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目前、センターラインと-2 のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時

の最終ターゲットである $-2\sigma$ ラインに到達済み。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインが再点灯。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が $-1\sigma$ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである $-2\sigma$ ラインには到達済み。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである $-2\sigma$ ラインには到達済み。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目前、センターラインと $-2\sigma$ ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-20ラインには到達済み。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-20ラインには到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-10ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-20ラインには到達済み。

一方、赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場。ブル・ベアの分岐点。

○遅行スパン=陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、-10ラインと-20ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、今後、遅行スパンが陰転し、終値が-10ラインの下方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向となると、本格下落トレンド入りとなる点、引き続き注意しておきたい場面。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインには到達済み。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインには到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

■豪ドル/ドル(AUD/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=下落バイアスを伴ったレンジ相場

○逆行スパン=陰転してきており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=目先、-1のラインと-2のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインには到達済み。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインには到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場。相場の放れ待ち。

○逆行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断と戦略=目先、依然としてレンジ相場の地合いが強く、相場の放れ待ちと読む。尚、「相場の放れ」の条件は、(1)逆行スパンがローソク足から上放れる、もしくは、下放れる、(2)終値が+1のラインの上方にて引ける、もしくは、-1のラインの下方にて引ける、(3)バンド幅が拡大傾向に転じる、等々。加えて、放れのタイミングで、終値が+2のラインを上回る、もし

くは、-2のラインを下回ること、さらには、遅行スパンがローソク足のみならず、+2のラインをブレイクすることが望ましい。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

一方、赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインには到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-1のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインが点灯中。

尚、売りシグナル点灯時、および、赤色スパン陰転時の終値が-2のラインの下方を推移するかぎり、順行パターンの売りサインとなる一方で、終値が-2のラインの上方で引けると、逆行パターンの買いサインに変化する。

■ポンドドル(GBP/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場。相場の放れ待ち。

○遅行スパン＝ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目前、センターラインと-2のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、「相場の放れ」の条件は、(1)遅行スパンがローソク足から上放れる、もしくは、下放れる、(2)終値が+1のラインの上方にて引ける、もしくは、-1のラインの下方にて引ける、(3)バンド幅が拡大傾向に転じる、等々。加えて、放れのタイミングで、終値が+2のラインを上回る、もしくは、-2のラインを下回ること、さらには、遅行スパンがローソク足のみならず、+/-2のラインをブレイクすることが望ましい。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-1のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインには到達済み。

以上です。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試し下さい。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。